

星空案内人*スキルアップ講座のご案内

この度、NPO 法人千葉自然学校では星空案内人養成講座の受講生・修了生を主対象とした第2回スキルアップ講座を実施することになりました。千葉県南房総市にある大房岬（たいぶさみさき）自然の家を会場に、1泊2日の合宿形式で、星空案内の際に役立つ知識や技術を学びます。ぜひご利用下さい。

実施日：2017年2月25日（土）・26日（日）

会場：南房総市大房岬自然の家（千葉県南房総市富浦町多田良 1212-23）

<http://taibusa.jp/>

実施内容：星空案内人としてのスキル向上を目的とした実技練習等

参加資格：大学生以上（講座は準案内人の資格取得者レベルの参加者を想定しています）

募集人数：30名（先着順、最少催行人数20名）

参加費用：23,000円（税込）

費用に含まれるもの：受講料・宿泊費（1泊）・食費（4食分）・保険料・送迎費（富浦駅～施設）

申し込み：NPO 法人千葉自然学校宛にメールないしお電話・FAXでお申し込み下さい。

折り返し、参加の可否、振込先等をメールまたは電話でご連絡いたします。

メール：senior@chiba-ns.net 電話：043-227-7103 FAX:043-202-7237

[お申し込みに必要な情報]

氏名・性別・生年月日・年齢（保険を掛けるために利用します）

自宅住所・連絡先（自宅Tel、携帯）・修了した星空案内人講座名と資格（あれば）

※その他、質問事項等ございましたら併せてお知らせ下さい。

キャンセルについては、14日前までにお知らせ下さい。

それ以降は8日前までは20%、7日前以降は100%のキャンセル料をいただきます。

なお、最少催行人数に達しない場合は中止とさせていただきます。予めご了承下さい。

備考：

- ・会場となる施設は青少年向けの宿泊施設です。
- ・近隣の宿泊施設を利用することも可能です。その場合、参加費は20,000円となります。（手配についてはご自身でお願いします。南房総富浦ロイヤルホテルは徒歩5分の距離にあります。）
- ・自家用車で会場にいらっしゃることも可能です。ただし、その場合でも送迎費分の割引はありません。

主催：NPO 法人千葉自然学校

共催：六本木天文クラブ

協力：株式会社ビクセン、天文学普及プロジェクト「天プラ」

※ 「星空案内人（星のソムリエ）」は、星空案内人資格認定制度における資格の名称です。
その理念や資格認定の考え方については、機構のウェブサイトをご覧ください。

<https://sites.google.com/site/hoshizoraannaishikakunintei/>

■ アクセス情報

自動車の方

- ・ 東京→京葉道路／湾岸道路→館山自動車道→富津館山道路：富浦 IC より 5 分
- ・ 川崎→アクアライン→館山自動車道→富津館山線→富津館山道路：富浦 IC より 5 分

電車の方

- ・ JR 内房線「富浦駅」下車→徒歩 40 分またはタクシー5 分
(JR 東京駅から特急「さざなみ」で約 1 時間 50 分)

高速バス（JR バス/日東交通/京成バス）の方

- ・ 東京駅八重洲南口（JR バス/日東交通）→とみうら枇杷倶楽部（約 1 時間 45 分）
→徒歩（40 分）またはタクシー（5 分）



大房岬自然の家へのアクセス（富浦駅より送迎あり）

プログラム内容

1 日目 :

11:20 JR 内房線富浦駅集合 : タクシーで会場まで送迎

11:30-12:00 ガイダンス

12:00-13:00 昼食 (兼自己紹介タイム)

13:15-15:15 実習 1 (グループ A : 望遠鏡操作実習、グループ B : 星空案内実習)

15:30-17:30 実習 2 (グループ A : 星空案内実習、グループ B : 望遠鏡操作実習)

17:30-20:00 夕食 / 自由時間 / 入浴時間

20:00-22:00 実習 3 (天体観望会実習、雨天時は屋内で雨天時対応プログラム)

22:00-24:00 フリータイム (交流会、自主練習など)

2 日目 :

07:45-08:45 朝食

09:00-11:00 座学 1 (ケースで学ぶ、天体観望会の企画・運営)

11:10-12:10 座学 2 (天文講座 : 「今年注目の天文現象」)

12:15-13:00 昼食

13:00-13:20 解散 : タクシーで富浦駅、とみうら枇杷倶楽部 (高速バス) まで送迎

※プログラムの内容は変わりませんが、スケジュールは天候等に合わせて変更になる場合があります。

講座の内容

大房岬自然の家は、南房総国定公園大房岬内にあり、青い海と緑の木々に囲まれた豊かな自然環境に恵まれています。プラネタリウムも備え星空環境にも恵まれたこの施設を活用し、星空案内人として必要な知識や技術を集中的に身につけることを目指します。



【望遠鏡操作実習】（2時間）

天体望遠鏡の組み立てや片付け、操作方法を徹底的に学びます。スタンダードな屈折式望遠鏡の他に、反射式望遠鏡などにも触れることができます。また、架台も赤道儀式だけでなく、経緯台式も用意しています。



【星空案内実習】（2時間）

大房岬自然の家に備え付けのプラネタリウム（コニカミノルタ製MS-15）を利用して、基本的な星座や天体の位置を覚え、自分でも探せるようにします。また、星空解説のポイントや基本的なパターンについても学び、解説の練習を行います。



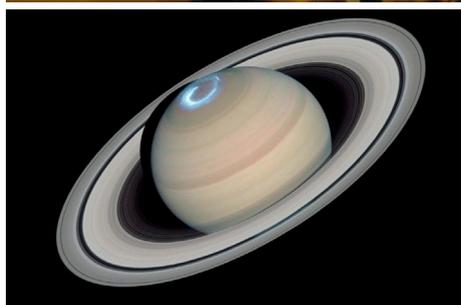
【天体観望会実習】（2時間）

実際の星空の下、屋外にて天体望遠鏡の操作について練習します。参加者を互いにお客さんに見立てて、星空案内の実習も行います。雨天・曇天時には屋内にて宇宙シミュレータソフトの使い方など雨天時プログラムを学びます。



【ケース学習】（2時間）

天体観望会を行うにあたって必要な知識や考え方を確認します。具体的なケースを題材にして議論を深めることで、自分なりの天体観望会をデザインできるようになることを目指します。



【天文講座】（1時間）

今年見られる天文現象を中心に取り上げ、見どころや案内のポイントなどを解説します。

担当講師陣

岩下 由美 (いわした ゆみ)

国立天文台 特別客員研究員

東京学芸大学天文学教室卒業、光学メーカーにてプラネタリウムの番組制作に関わり、湘南台文化センター、杉並区立科学センター等で天文を担当する。1993年より国立天文台に勤務しながら、千葉市立郷土博物館プラネタリウムの閉館までプラネタリウム番組の企画・解説を行った。現在は、国立天文台・天文情報センターの特別客員研究員で、国際科学映像祭や4D2U ドームシアターの公開に関わっている。ちばサイエンスの会会員。

内藤 誠一郎 (ないとう せいいちろう)

国立天文台 広報普及員 / 学術コミュニケーション支援機構 / 天プラ 運営メンバー

東京大学理学部天文学科卒業、東京大学大学院理学系研究科天文学専攻単位取得退学。修士(理学)。突然駅前に現れ、人々を星空へと誘っては去って行くゲリラ天体観測「天の川急便」の中核メンバー。国立天文台定例観望会チーフなど、天体観望会の経験多数。国立天文台専門研究職員などを経て現職。

泉水 朋寛 (せんすい ともひろ)

株式会社アストローツ / 星のソムリエ (R) みたか

京都大学理学部宇宙物理学教室卒業、東京大学大学院理学系研究科天文学専攻修士課程修了。修士(理学)。株式会社アストローツにてウェブコンテンツ制作やソフトウェア開発などを担当。2005年より1年間ニュージーランドにて星空ガイド等を務める。2008年に「星のソムリエ (R) みたか」に認定される。

唐崎 健嗣 (からさき けんじ)

NPO 法人三鷹ネットワーク大学推進機構 事務局主事 / 星のソムリエ (R) みたか

国立天文台天文情報センター研究支援員を経て、2010年より三鷹ネットワーク大学推進機構事務局員。2011年星空案内人資格取得。三鷹の街を自転車で飛ばす姿がよく目撃される。フットワーク&滑舌抜群。

以上の講師陣に加えて、サポートスタッフが数名参加する予定です。